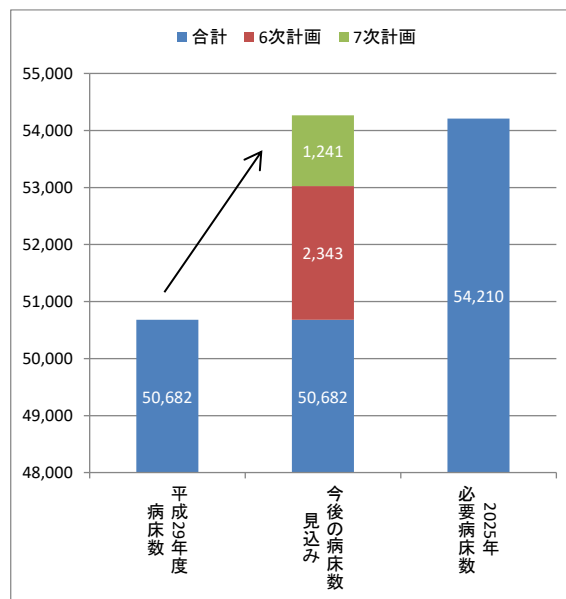


第7次地域保健医療計画に基づく病床整備後の病床数の見込みについて

1 今後の病床数の見込み（全県）

- ①平成29年度病床機能報告
50,682床
 - ②6次計画での整備予定病床
2,343床
 - ③7次計画での整備予定病床
1,241床
- ①+②+③=今後の病床数の見込み
54,266床
- 2025年推計必要病床数
54,210床

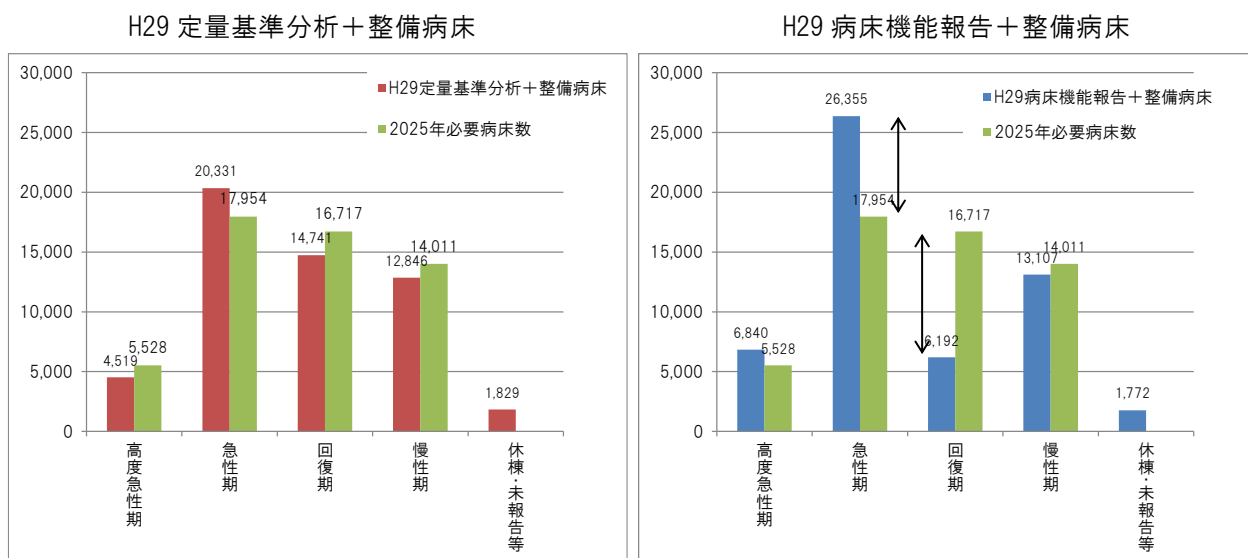


二次医療圏ごとに差はあるが、全県では2025年の必要病床数に達している。

2 機能別病床数のバランス

病床整備後の病床機能のバランスについては、平成29年度病床機能報告の定量基準に基づく分析結果をベースとした場合、概ね整ってきている。

しかし、自主判断に基づく報告結果をベースとした場合、急性期・回復期で依然として大きなギャップがある。



自主判断に基づく病床機能報告結果と定量基準分析結果に一定以上のかい離がある病院について、具体的な病院名を挙げて各地域医療構想調整会議で現状確認することとしてはどうか。